

あわ が じん じゃ し ゃ そ う り ん
82. 栗鹿神社社叢林

■ 指定日

昭和54年10月1日

■ 種別

天然記念物

■ 年代

■ 所在地

朝来市山東町栗鹿

■ 所有者

栗鹿神社



■ 内容

社殿付近から南方にかけて姿よく繁茂して大きく広がる。中には経塚、あるいは古墳とおぼしき遺跡や、低湿地がある。

主要樹木は大スギ

	根回り	目通り幹囲	樹高	推定樹齢
代表 例1	11.2m	6.2m	35m	350～400年
例2	9.4m	4.8m	32m	300～350年

これら多くの巨樹古樹にヒノキが混じ、下方一帯にツバキ・シラガシ・ネザサ・サカキ・ヒサカキ・ヤブニッケイ・イヌツゲ・ノリウツギ・タラ・アオキ・ヤブコウジ・マンリョウ・チャノキなどが豊富に密生している。

また、キジ・カラス・トンビ・ハトなどの小鳥類、タヌキ・イタチなど多種の小動物のよい生息地となっている。